

次代へ 伝えたい 名曲

山崎伸子

チェロ・リサイタル

ピアノ：加藤洋之

Saitama Arts Theater Concert Series

"Masterpieces for the Next Generation"

#10 Nobuko Yamazaki Violoncello Recital

Piano: Hiroshi Kato

第10回

次の世代へ受け継ぎたい名曲を、
日本のトップ・アーティストの演奏で聴く。

ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第3番 イ長調 作品69
マルティヌー：チェロ・ソナタ第1番 H.277
武満 徹：オリオン
ショパン：チェロ・ソナタト短調 作品65

L.v.Beethoven: Sonata for Violoncello and Piano No.3 in A Major, Op.69 / B.Martini: Sonata for Violoncello and Piano No.1, H.277

T.Takemitsu: Orion / F.Chopin: Sonata for Violoncello and Piano in G Minor, Op.65

2017年5月13日〈土〉14:00開演 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

Saturday, May 13, 2017 at 2:00 p.m. Saitama Arts Theater, Concert Hall (JR埼京線「与野本町」駅より徒歩7分)

全席指定(税込) 正面席 ¥4,000 / バルコニー席 ¥3,000 / U-25(バルコニー席) ¥1,500 / メンバーズ 正面席 ¥3,600

*バルコニー席はステージが見づらいお席です。予めご了承ください。*U-25チケットは公演当日25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。お申し込みは彩の国さいたま芸術劇場にて承ります。

彩の国さいたま芸術劇場 0570-064-939(休館日を除く10:00~19:00) *一部IP電話からはご利用いただけません。

PC…<http://www.saf.or.jp/> 携帯…<http://www.saf.or.jp/mobile/> ほかに

次代へ 伝えたい 名曲

◎チケット(全席指定・税込)

正面席	¥4,000
バルコニー席	¥3,000
U-25(バルコニー席)	¥1,500
メンバーズ正面席	¥3,600

*バルコニー席はステージが見づらいお席です。予めご了承ください。
*U-25チケットは公演当日25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。お申し込みは彩の国さいたま芸術劇場にて承ります。

◎チケット取り扱い

彩の国さいたま芸術劇場
0570-064-939

一部IP電話からはご利用いただけません。

休館日を除く10:00~19:00

<http://www.saf.or.jp/>(PC)

<http://www.saf.or.jp/mobile/>(携帯)



イープラス……<http://eplus.jp>

チケットぴあ……<http://t.pia.jp> [コード 315-781]

0570-02-9999(音声自動認識)

一般発売 12月10日(土)/メンバーズ優先発売 12月3日(土)

現代日本を代表するベテランの実力派音楽家が、これまでの音楽人生を振り返り、次の世代に向けての思いを込めて編んだプログラムで臨むリサイタルシリーズ、それが「次代へ伝えたい名曲」です。

第10回には、チェリスト山崎伸子が登場します。2007年より10年にわたるチェロ・ソナタ・シリーズをはじめ、国内有数のオーケストラと共演するなど精力的な演奏活動の一方、大学で教鞭をとるなど後進の育成にも力を注いできました。山崎の飾らず、気風のよい人柄が表れるかの様に、彼女の音楽にはシンプルな中にひととき輝く美しさがあります。今回はとりわけアンサンブルの妙が感じられる作品ばかりが並んだプログラムを、2015年のチェロ・ソナタ・シリーズ公演で共演して好評を博したピアニスト加藤洋之を迎えてお贈りいたします。

機器が発達した現代、音楽に触れる方法は数多くありますが、「生演奏を聴くことでしか味わえない空気感や共有する喜びを若い世代にも伝えたい」と語る山崎。弦楽器が豊かに響く当劇場音楽ホールで、実際に生演奏ならではの体験を試してみませんか。

「師から伝えられたことに想いを馳せて」——山崎伸子

クラシック音楽というのは、どの作品にも演奏するたびに新たな発見があって、とくに齢を重ねれば重ねるほど、若いころよりも深く考えたり、これまでの演奏のことを思い返したり、また、若いころに習ったことを鮮明に思い出したり…。これまで以上に“音楽をする喜び”が強くなっていく、と最近感じています。

今回は、恩師である斎藤秀雄、ピエール・フルニエ両氏から伝えられたさまざまなことに想いを馳せながら、曲目を選びました。

ベートーヴェンのソナタ第3番は、中期のまさに才能があふれている時代の作品。構成のすばらしさもさることながら、若いゆえのエネルギーを感じていただければと思います。フルニエに捧げられたマルティヌーのソナタ第1番は、残念ながら直接聴く機会はありませんでしたが、師に学んだ日々が思い出されます。武満徹さんの《オリオン》は、2003年にこのホールで演奏した思い出の曲。そして、ショパンのソナタは、無二の親友であったチェリストに捧げられ、ショパンの深い想いがつまった作品です。ピアニスティックなところも随所にあられるこの曲を、私が信頼するピアニストのひとりである加藤洋之さんと共演できることを楽しみにしています。

(取材・構成 楠瀬寿賀子)



©武藤啓

山崎伸子(チェロ) Nobuko Yamazaki, Violoncello

広島生まれ。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部卒業。斎藤秀雄、レイス・フラッシュ、堤剛、安田謙一郎、藤原真理各氏に師事。第1回民音室内楽コンクール第1位、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。卒業後、文化庁海外派遣研修員として、ジュネーヴでピエール・フルニエに師事。帰国後は日本国内の主要オーケストラとの共演、リサイタル、また、イギリス室内管、スイス・ロマン管、バンベルク響のソリストに選ばれるなど活躍を続けている。2007年より10年にわたり津田ホール他でチェロ・ソナタ・シリーズを開催。4枚目のCDが「第49回レコード・アカデミー賞(室内楽曲部門)」を受賞(共演:野平一郎)。1987年「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」受賞。2012年度「東燃ゼネラル音楽賞」(旧・エクソンモービル音楽賞)奨励賞受賞。現在、桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学名誉教授。使用楽器はヒエロニムス・アマティ1641年製。

加藤洋之(ピアノ) Hiroshi Kato, piano

東京藝術大学附属音楽高校を経て同大学を卒業。「安宅賞」を受賞。同大学院在学中の1990年にジュネーヴ国際音楽コンクール第3位入賞後、ハンガリー国立リスト音楽院で、I.ラントシュ氏に、96年よりケルンで、P.ギロフ氏に師事した。93年にルセ国際音楽祭でブルガリア国立放送響と、その後も数々のオーケストラと協演。現在までヨーロッパを中心にソリスト、室内楽奏者として活発な演奏活動をしている。近年はウィーン・フィルのメンバーたちと頻りに室内楽を演奏し、特にR.キュッヘル氏とは、14年まで15年に亘り、デュオ・パートナーとして国内外にて数多くの公演を重ねてきた。02年12月のウィグモア・ホール(ロンドン)でのコンサートは「The Times」紙上で絶賛。また、10年6月にはウィーン芸術週間に出演、3日に亘るベートーヴェンの「ピアノとヴァイオリンのためのソナタ」全曲演奏会が楽友協会において開催され、大成功を収めた。



彩の国さいたま芸術劇場のご案内

- ◆JR埼京線「与野本町」駅下車徒歩7分
- ◆JR京浜東北線「北浦和」駅よりバス10分「彩の国さいたま芸術劇場入口」下車
- ◆新大宮バイパス「上峰交差点」より200m

JR埼京線 池袋駅から普通約29分、快速約23分、新宿駅から快速約30分

*駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

*開場は開演の30分前です。*やむを得ぬ事情で公演内容の一部を変更する場合がございますのでご了承ください。*未就学児の入場はご遠慮ください。*2歳児以上の未就学児に対して託児のご予約を承ります。お子様一人に対して1,000円の負担金をいただきます。公演一週間前までに(株)コマムまでお申し込みください(Tel.048-256-1666/受付時間:土・日・祝を除く9:00~18:00)。定員になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ 彩の国さいたま芸術劇場 0570-064-939
@Music_SAF 彩の国さいたま芸術劇場 Saitama Arts Theater

主催=公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団
後援=日本チェロ協会